



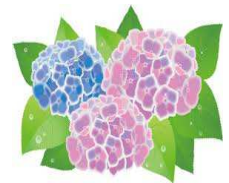
大阪活性化推進総研 ニュース

2017年7月1日
第14号

第15期通常総会を開催

さる5月17日(水)午後3時より、大阪市北区の大阪大学中之島センターにて第15期通常総会を開催しました。理事、役員、会員17名の出席と17名の委任状提出のもとに下記議案について審議し、全会一致で承認、可決しました。

- ・平成28年度事業報告
- ・平成28年度事業収支決算報告
- ・平成29年度事業計画案
- ・平成29年事業収支予算案



ODI 会員の皆様へ

理事長・川又 肇

日頃より ODI の活動にご協力ご支援を頂き有難うございます。去る5月に第15期通常総会を無事に終え、実質的に29年度の事業がスタートしました。

ODI が設立されてちょうど15年になりますが、昨年度までメインの事業であった教育支援事業、すなわち堺市の小中学校への出前授業が終了したこともあり、今年度は大きな転機を迎えました。この機会に、これまでの健康支援事業も新たな観点から見直しを進め、再構築を図り、さらには ODI の次の発展につながる新規事業を開拓して会員さんを始め多くの方々に喜んで参加して頂けるように努めていきます。これを実現するために既存事業の課題検討と新規事業の検討に関して5つのワーキンググループ(WG)を設置してそれぞれに活動を始めました。併せて皆さまからの積極的なご提案、ご意見を反映させて頂ければと思います。

これからは5年後の関西・大阪を見据えて ODI の活動も改革しながら一層充実するように取り組んで参ります。そのためには多くの会員の皆様に支えられることが基本です。我々の活動に少しでもご理解ご賛同を頂き、新会員としてご入会して頂ければ大変助かります。

いよいよ本格的な夏を迎えますが、皆さまのご健勝とご発展をお祈り申し上げます。

2017 講演と癒しのコンサートを10月14日(土)に開催

お知らせ

本ニュースの医療相談でもおなじみのドクター内藤が、臨床での数多くの経験をもとに、さわやかな人生の終わり方について語ります。ご期待下さい♥

*10月14日(土)午後2時~4時30分

*中央電気倶楽部大ホール(大阪市北区堂島)

第一部 講演「人生いろいろ、終わりもいろいろ」講師:内藤泰頭(和歌山県立医大名誉教授)

第二部 癒しのコンサート 歌:立木直子(声楽家) ピアノ:藤井いずみ(ピアニスト)

「Yesterday」「Stand Alone」などのポップスから日本の歌まで。

「学生時代」「いい日旅立ち」などおなじみの曲を楽しく一緒に歌いましょう!

*参加費1000円、先着300人、申し込み方法は最終ページに記載。

春のウォーキング、4コースに延べ 152 人が参加！



4月4日の芦屋を皮切りに5月24日の西ノ京まで、4回にわたって行われたODI恒例の「春の楽しいウォーキングに、延べ152人が参加、好評のうちに終了しました。

第1回 「桜咲く芦屋の文学・芸術に触れる」コース（約6.5km）

実施日：4月4日（火） 参加人数：41名

コース：阪急芦屋川駅—「細雪」記念碑—高浜虚子・年尾・汀子三代句碑—在原業平歌碑～虚子記念館—芦屋市立美術博物館（昼食）—谷崎潤一郎記念館—富田碎花旧居—JR芦屋駅

案内者：芦屋市観光協会ボランティアガイド

芦屋川は例年なら花の盛りだが、今年は開花が遅れてチラホラ程度。スタート後、川沿いに文学碑が続く。ボランティアガイドの説明は丁寧だが、マイクがないため「聞こえない」との不満も。虚子記念館で近代俳句を継承発展させた親子三代の自筆資料をじっくり見学。谷崎記念館では学芸員が映像とともに谷崎の人と文学、女性関係などを面白おかしく解説してくれ、夫人たちの着物などの展示品を興味深く鑑賞できた。詩人・富田碎花の旧居は閉館日だったが事前をお願いしていたので、中を見学させていただいた。JR芦屋駅に向かう帰り道でやっと五部咲き程度の桜並木を通り、皆の顔がほころんだ。

第2回 「仁和寺を巡る」コース（約5km）

実施日：4月14日（金） 参加者：37名

コース：嵐電御室仁和寺駅—仁和寺正面—御室御所（宸殿・白書院・庭園等）—昼食（御室会館内或いは広場）—等持院—妙心寺

案内者：上田隆雄（元仁和寺、現延命寺副住職）

当初「仁和寺」とその背後にある「御室八十八ヶ所巡り」を予定していたが、下見の結果、後者は予想以上に高低が険しかったので、等持院・妙心寺に変更しての実施となった。

快晴のもと、まず皇室とゆかりの深い「御室御所」を拝観。読経で鍛えられた上田副住職の艶やかな声で白書院、宸殿などをユーモアを交えながら丁寧な説明を受け、一同熱心に耳を傾けた。遅咲きで有名な御室桜はまだ6分咲きだったのが心残り。午後は足利氏の菩提寺「等持院」を訪ね、回遊式の庭園を眺めてゆったりとした後、「妙心寺」へ。広大な敷地に40を超える塔頭が建ち並ぶ中、大方丈の庭園を見学後、解散した。

第3回 「大阪渡船と大正区」コース（約5.5km）

実施日：5月11日（木） 参加者：45名

コース：大正駅—〈市バス〉—大運橋通—千本松渡船—大阪俘虜収容所跡—落合下渡船—落合上渡船—昭和山（昼食）—新千歳—千歳渡船—鶴町4丁目バス停

案内者：大正区の歴史を語る会メンバー

水都・大阪は“八百八橋”といわれ、橋が多いが、昔からの渡し船が今も続いていることは案外知られていない。本コースはその渡し船を体験し、普段見られないポイントから大阪を眺めようというもの。参加者はバスで大運橋通りまで移動し、そこから、木津川を渡る「千本松渡船」「落合下渡船」を乗り継ぎ、千島公園の人工の山・昭和山に登った。地下鉄工事で出た土砂を積み上げた山は海拔33m。今は樹木が生い茂り、眺望もよく市民の憩いの場になっている。午後は尻無川の河口に広がる大正内港を歩き、「千歳渡船」で対岸の鶴町まで渡って解散。利用した渡船のうちの2か所は橋が架かっていたが、水面から30m以上の高さのため、歩行者や自転車は利用しにくく、今も渡船は地元の足となっている。

第4回 「西ノ京 薬師寺・唐招提寺を巡る」コース（6.5km）

実施日：5月24日（水） 参加者：29名

コース：近鉄西ノ京駅—薬師寺（南大門西塔、金堂、大講堂、西域壁画殿）—秋篠川河畔公園（昼食）—唐招提寺（金堂、講堂、開山堂）—垂仁天皇陵（宝来山古墳）—近鉄尼ヶ辻駅

薬師寺東塔が修理中でテントに覆われていたため、大池から薬師寺・若草山までの眺望が開けず、コースを変更した。薬師寺の僧からは「足場に囲まれた東塔も貴重な体験では？」と言われたが、担当としては心残りだ。3年後に完成したらぜひ自分の目で確かめたい。西域壁画殿では平山郁夫画伯の大作「シルクロード」の雄大さに心を奪われた。唐招提寺も金堂などの奈良時代の伽藍が見事。両寺とも国宝の仏像など見所が多い上、僧のお話をお願いしていたので、たっぷり見学に時間をかけた。天気予報を見て傘を持参したが、雨は全く降らず、照り過ぎず微風あり、最高のウォーキング日和だった。

第2回仁和寺コースの案内をして下さった延命寺副住職の上田隆雄師が、寄稿下さいました。

今回は庭園や襖絵を有する御殿を拝観した後、御室桜を觀賞し金堂前にて記念写真というコースで案内させていただきました。当日、門前に掲げられた看板によると御室桜は五分咲。晴天に恵まれたこと、人の混雑が少なかったことは幸いだった。

事前情報では、参加者は知的好奇心の旺盛な方々と伺っており、若輩の私に案内が務まるか不安だった。しかも、ODIは「大阪を元気にする」ことを目標とされているとのこと。元気な大阪の中老年の方々に大挙して押し寄せられると案内としては大変なケースが多い。

しかし、実際は皆さま紳士的な方ばかりで、説明にも真剣に耳を傾けてくださり、時に質問も受けつつ、終始和やかな雰囲気で行進することができた。また、一部の方々と昼食をご一緒させていただき、色々お話できたのも楽しい時間だった。



説明をする上田副住職（仁和寺金堂前で）

さて、仁和寺は世界遺産に認定されているが、寺社仏閣の価値とは古より今日に至るまで活動を継続していることで保証されるべきだと思う。寺内には道場があり、私も修行させていただいた。今日、仏像は文化財として維持管理されているが、その本分は祈りを捧げる本尊である。文化博物館ではなく、仏の教えの実践の場でなくてはならない。今回のツアーで仁和寺が伝えてきた息づかいの様なものを皆さまに少しでも感じていただけたなら幸甚である。（元仁和寺職員・現延命寺副住職＝上田隆雄）



Od i 俳句・川柳コーナー

作品募集中

川柳は俳句と同じ五七五の十七音ですが、俳句のように季語は要りません。また、花鳥風月にとどまらず政治、経済、世相、人情、事件など、何を題材にしても自由です。ふつう、選者数人がそれぞれ事前に「兼題」と言われる言葉 例えば「恋」「ゲーム」「足音」などを示し、それにちなんだ二句、または三句を作って句会で出句します。その中から選者が入選句や佳句、天地人などを選び、会場で発表、選ばれた人は名乗ります。ともあれ、兼題を頭の中で動かし、いろいろと発想し、一句をまとめるのが苦勞であり、楽しみです。自分の句が選ばれるかどうか、一喜一憂するのは俳句と同じです。 喜)

俳句

闇に書く蛍の恋歌草書体
 老い二人沢の蛍を待つ薄暮
 父の日や父の遺影の好々爺
 白墨の涼しき音や参観日
 どことなく足の親指そら豆似
 青梅を沈めて澄みし芋焼酎

義泰 和夫 隆昭 章子 一夫 清

川柳

おやおやがこれはこれはのタイガース
 付度にシラ切ることも含まれる
 快進撃劇面負け藤井棋士
 人生のゲームセットは不意に来る
 拉致大臣あなたは仕事してますか
 病む母が囁くようにありがとう

義泰 義泰 清 清 隆昭 隆昭

Dr.内藤の医療相談

【ピロリ菌感染症】

ピロリ菌の話は耳にしたり、目にしたりした方は多いと思います。

正式な名は、ヘリコバクター・ピロリ (Helicobacter pylori) と言います。この菌が胃に住み着いた状態がピロリ菌感染症です。胃液は酸度が強いので通常の細菌は胃液で死滅します。しかし、ピロリ菌は胃に住み着くことが出来るのです。そうすると、この菌が作り出す酵素やアンモニアによって胃の粘膜が傷つけられ、その結果、慢性胃炎、胃潰瘍、十二指腸潰瘍のみならず胃癌の発生につながるのです。

この菌の感染は経口感染（口-口及び糞便-口）が考えられています。衛生管理が良くなった時代の若い人には少なく高齢の人に多いことが分かっています。胃の調子の悪い人は一度検査をされることを勧めます。

検査方法としては、胃カメラ検査（粘膜の一部を取って調べる。）、血液、尿、便、呼気などの検査があります。この菌を除くためには胃酸を抑える薬と抗生物質を服用することになりますが、この場合、胃カメラ検査を必要とします。一回目の治療で除菌できなかった場合は2回目の除菌（初回は異なる薬）を行います。これでほとんどの場合除菌できると言われています。この菌を胃から除くことによって胃癌の発生が減ることが明らかになっていますので、検査や除菌については医師に相談されることをお勧めします。さあ、ピロリ菌を退治して胃癌にならないようにしましょう。

(和歌山県立医科大学名誉教授・内藤泰顕)



当NPO理事の内藤泰顕医師による健康相談コーナーです。身近な健康や医療の問題で相談されたい方は、お手紙かメールでお気軽にご相談下さい。

第9回の「O d i ゴルフを楽しむ会」を開催

いつもより早い梅雨入りと雨の予報にびくびくしながら迎えた当日でしたが、今年の梅雨の特徴？ スタート前には曇りに変わり、午後からは明るい陽射しまで出てきました。

コース・コンディションは前日の雨にも拘わらずベスト、天候もベストという事なしの1日でした。今回の参加者は10人、コースは内藤理事のお世話になり、恒例の茨木国際GCです。次回は11月の下旬～12月上旬に実施する予定です。（事務局・平岡）



6月8日、茨木国際ゴルフ倶楽部にて。

☆講演と癒しのコンサートのお申し込み方法➡

NPO 大阪活性化推進総研 (ODI)

〒530-0005

大阪市北区中之島 4-2-28、甲南アセット中之島ビル

TEL 090-7110-3916

E-mail caarw702@hcn.zaq.ne.jp

URL <http://npo-odi-page.la.coocan.jp/>

①fax : 06-6383-7149

②e-mail : caaw702@hcn.zaq.ne.jp

③ハガキ : 〒530-0005

大阪市北区中之島 4-2-28

甲南アセットビル中之島

NPO 大阪活性化推進総研

上記①～③のいずれかの方法で参加希望の方全員の住所、氏名、(できれば)年齢、性別も明記し、お申し込み下さい。追って参加証をお送りします。